

産業能率大学 情報マネジメント学部

論理構築力を養成する	履修年次	1	
	単位	2	
岡崎 浩二	配当期	前	
	授業方法	演習 / Live型	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>主に論理構築力を段階的に習得できるよう、講義と演習を組み合わせた授業構成になっている。論理構築力を学ぶ上で、Scratch(米国 MIT で開発されたプログラミング学習環境。論理的な思考方法を視覚化することが可能)も使用する。履修する上で、プログラミング経験は必要としない。</p> <p>また、大手企業を中心にビジネスの現場でも活用されている「デザイン思考(デザイナーやクリエイターの発想方法を体系化した思考法)」についても学ぶ。各思考法を学ぶ上で、ケーススタディを活用する。ケーススタディを通じて、マーケティングの知識も学べるようになっている(3C 分析、SWOT 分析など)。</p> <p>授業後半では、説得力のある自己 PR ができるよう、ロジカルプレゼンテーションについても学ぶ。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ロジカルシンキングを身につけ、自身の考えを第三者にわかりやすく伝えることができる。 ・ロジカルシンキングやクリティカルシンキングなどを活用し、問題を解決する上で必要な方策が立案できる。 ・ロジカルシンキングを活かしたコミュニケーションを通じて、自身とは違うバックグラウンドを持った相手と協働して活動することができる。 			
成績評価の方法			
・授業出席、授業外学習、小テスト、提出課題により総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	オリエンテーション	8	演習①(小テスト1)
2	ロジカルシンキングの基礎について学ぶ①	9	デザイン思考の基礎について学ぶ
3	ロジカルシンキングの基礎について学ぶ②	10	ビジネスモデル思考の基礎について学ぶ
4	ロジカルシンキングの基礎について学ぶ③	11	演習②(小テスト2)
5	ロジカルシンキングの基礎について学ぶ④	12	ロジカルプレゼンテーションの基礎について学ぶ
6	フレームワーク思考の基礎について学ぶ	13	グループ演習
7	クリティカルシンキングの基礎について学ぶ	14	総まとめ(小テスト3)